



液晶製造装置大型化（第6世代、第7世代）及び半導体製造装置向け広巾アルミ厚板切断

液晶製造装置の潮流としてランニングコスト低減により第5世代の装置から大型化となる設計設備が実施され、巾長さとも大きなアルミ厚板が要求されてきています。単に大きい厚板ではなく素材自体や加工後の平坦度、平行度、フラットネス歪除去などの厳しい仕様が要求されます。

当社では、液晶用ベース板にてホットプレート（HP）、コールドプレート（CP）ガラス転写用のアルミ厚板やバキュームチャックプレートで実績評価の高い神戸製鋼所真岡製造所にて熱間圧延されたA5052P H112の広巾板を用意し切断販売しております。最大サイズ 2150×3050まで供給可です。

高精度アルミ合金厚板「アルハイス」は巾方向で1525mmを超えると製造が不可能ですが一般のA5052P厚板でも巾方向2000mmを超えて製造することがかなり困難です。巾長さ共1525mmを超える用途は 神戸製鋼所製造のアルミ厚板を当社にて精度よく切断できますので一度お試しください。

当社にて常時用意している板厚は10, 15, 20, 25, 30, 35, 40, 50 t の8サイズです。加工歪 平坦度でお困りの方は、また広巾のため溶接している方はご一報願えれば幸いです。

供給仕様

- ・一般丸鋸切断厚板
- ・精密切断「フライスアウト」厚板
- ・基準面一面「メンプレート」厚板
- ・基準角L面「エルプレート」厚板
- ・二面平行フライスアウト
- ・フラカット厚板
- ・6F仕上げ厚板
- ・機械加工品

※幅広アルミ機械加工品、6F品に関し、[NCフライスアウト5面加工機](#)での供給可です

製品に関するお問い合わせ・カタログ請求は下記アドレスまでお問い合わせ下さい。
keihin-office@taisei.org
 TEL 03-3790-4611 (代)